

別紙 評価基準

評価項目		評価段階（※）					配点
①	提案者の他自治体における過去 10 年間の類似業務の受託実績 20 件以上（評価 5）、15～19 件（評価 4）、10～14 件（評価 3）、5～9 件（評価 2）、0～4 件（評価 1）	5	4	3	2	1	5
②	担当者（主任研究員、研究員等）の配置体制は万全であるか。また、技能や経験を十分に有する担当者が配置されているか。	5	4	3	2	1	10
③	仕様書案に記載する業務内容等について、十分に理解しているか。	5	4	3	2	1	5
④	社会情勢や国・県などの最新の動向等を十分に考慮した有効な提案がなされており、効果的な施策の検討に資するものであるか。	5	4	3	2	1	10
⑤	基礎調査の実施内容や実施手法について、本市が抱える課題や市民ニーズ、産業や都市構造等を的確かつ客観的に把握・抽出するための提案がなされているか。	5	4	3	2	1	15
⑥	本市の特色や地域特性、第五次東松山市総合計画（現行の総合計画）等を十分に理解した上での提案がなされているか。	5	4	3	2	1	15
⑦	本業務の円滑な遂行や特色ある計画の策定に資する実現可能な独自の提案（自由提案の類を含む。）がなされているか。	5	4	3	2	1	15
⑧	本市が提示するスケジュール感を踏まえ、業務項目ごとに無理のないスケジュールが提案されているか。	5	4	3	2	1	5
⑨	誤字脱字の確認など、成果物に対するチェック体制は万全か。	5	4	3	2	1	5
⑩	提出資料が分かりやすく、プレゼンテーションでの説明力・説得力があり、質疑応答に対して的確に対応できているか。	5	4	3	2	1	10
⑪	見積価格が業務委託上限額の範囲内であり、かつ企画提案内容に見合った適切な金額となっているか。	配点（価格評価）					5
		5	4	3	2	1	
合 計							100

（※）評価段階

5	優れている	配点×1.0
4	やや優れている	配点×0.8
3	普通である	配点×0.6
2	やや劣っている	配点×0.4
1	劣っている	配点×0.2

例 配点 10 点の項目で評価が「3」（普通である）の場合

配点 10 点×0.6＝6 点

配点 15 点の項目で評価が「4」（やや優れている）の場合

配点 15 点×0.8＝12 点

※⑪の価格に関する項目は、プロポーザル基本方針を参照。